

令和6年度 若夏福祉社会事業報告書

I. 本年度は、若夏保育園の施設運営と管理の両方の事業が実施されました。																
<b>A 施設事業運営</b>																
(1) 児童の処遇																
イ. 園児の健康管理																
感染症等やその他の病気を防ぐために十分に気を配ると共に、 ぎょう虫検査、検尿、医師による健康診断、歯科検診並びに 健康相談等を行なってきました。																
ロ. 栄養管理																
園児たちが味覚をそそると共に栄養価を考え、調理面に気を配り、 食べる楽しさ、食べたい気持ちを育てるよう努力しました。 食物アレルギー児への対応に十分気を配りました。																
ハ. 保育																
子ども達が年齢に応じて心身共に健やかに育つよう努力しました。 一人ひとりの発達を受け止め保育環境を整え保育しました。 感染症等予防に努めながら、保育や行事を見直し工夫して安心安全な保育を実施しました。																
二. 安全管理																
園児が快適、健やかに成長するように職員に安全保育に対する認識を深めさせると共にケガ等に対する応急処置を的確にやつきました。																
(2) 職員の処遇																
・毎年、健康診断を行い、職員全員が元気で気持ちよく保育に専念できるように明るい職場作りに努めきました。 ・待遇は予算の範囲内において、役所等の資料や町内園長会での話し合いを参考にしました。 ・職員(役員等除く)へ引き続き、処遇改善手当Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(処遇特例手当)の支給がありました。 ・感染症等を防ぎながら安全安心の保育を行うため、必要な時間(日)数、特別休暇として与えました。 ・福利厚生……職員の資質の向上を図り、キャリアアップ研修等を受ける機会を多くしました。																
(3) 保護者会																
・総会は2回開催し、行事は工夫しながら保護者も参加してもらったり、講師を招いて健康体操を行なつたりしました。																
<b>B 施設事業管理</b>																
(1) 事務関係																
園だより、献立表、食育だより等を毎月発行すると共に事務関係(運営事務、会計事務、一般事務)の処理に努力しました。																
(2) 整備関係																
園舎内外の設備等が保育にさしつかえないように補修があれば修理し、園全体の安全対策として環境整備に努めてきました。																
(3) 備品関係																
備品関係は、保育用具、衛生関係、給食用具、事務用の予算の範囲内で、必要とするものを購入してきました。																
(4) 保育実績報告書		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
		在籍児童数	121	121	124	126	129	128	130	130	130	130	130	129	1528	
		保育日数	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	25	293	
<b>II. 会計</b>												決算報告書	別添			
<b>III. その他</b>												卒園児名簿	職員名簿	別添		